

個別施設計画

策定年月 R4.1

施設名	警察本部立体車庫			所在地	岡山市北区内山下1丁目5-102		
敷地面積	1,011.34 m ²			棟数	3 棟 (計画記載対象 1 棟)		
延床面積	2,938.00 m ²				※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	警察車両の保管を行う施設						
【想定される自然災害】							
予想震度		6弱		津波		-	
				浸水		0.01m以上0.5m未満	
建築規制	市街化区域、商業地域、準防火地域、駐車場整備地区、自動車駐車場附置義務条例適用地区 建ぺい率80%、容積率400%、後楽園背景保全地区高さ(20m)、周知の埋蔵文化財包蔵地						
エネルギー使用量 (2020年度)	電気	ガス	水道	燃料	(-)		
	3,874 kWh	- m ³	38 m ³	- ℓ			
管理上の 特記事項	敷地内未利用地なし、敷地内貸付地なし						

1 施設内建物の概況

名称	車庫棟		
築年(西暦)	2018年		
構造	鉄骨造 5層4階		
建築面積	774.72 m ²		
延床面積	2908.29 m ²		
主要な用途 (室名等)	執務室 1室 12m ² 車庫 2,704m ²		
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備 昇降機		
利用状況	高		
耐震性 ※1	有		
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	
	地盤沈下 ※5	適	
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし		

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

予防保全を図りながら、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
車庫棟	・予防保全を図る。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

予防保全を図る。

(単位:億円)

区分	対応方針		2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
車庫棟	予防保全					予防保全を図る。					

4. 概算費用

--